

次号予告「生きたままを見る無染色バイオイメージング」

巻頭言

光による生体機能の計測と制御……………太田 淳

解説

非線形分光を用いた非染色・細胞 / 生体組織

イメージング……………加納英明

定量位相顕微鏡による生細胞の非染色 3D

イメージング……………山内豊彦

オプトフルイディック・タイムストレッチ顕微鏡と

人工知能による大規模無標識 1 細胞解析

……………雷 誠ほか

位相差顕微鏡法における遊泳細胞の三次元

トラッキング……………奥 寛雅

iPS 細胞製造のための画像品質診断技術 ……清田泰次郎

光学ハイライト

アリゾナ大学光科学部の通信教育プログラム

……………岡 恵子

気になる論文コーナー

今後の特集予定

46 巻 8 号「インフラモニタリングへの光技術の貢献」

46 巻 9 号「実用化に向かう生体医用光音響イメージング」

// 編集後記 //

本号では、2016 年に日本の研究グループによって発表された研究から、「光学」編集委員会が約 30 編を選定し、当該研究の著者に、1 ページで研究内容を紹介していただきました。これは例年、光学の第 4 号で「日本光学会の研究動向」と題し、最新の研究動向をまとめたものの新しい形です。

従来のスタイルの起源は、1971 年に求めることができ、その長年の集積により、貴重な資料が構築されてきました。しかしながら 40 余年が経過した今、光学の発展による分野数の増加、細分化、そして各分野の内容の高度化により、通読が困難となっていたのも事実です。

そこで、各分野の専門家にご推薦いただいた研究から選択する「少数トピックス選択方式」とし、掲載研究数を絞る代わりに、一つ一つの記事を充実したものとしました。目利きの先生方に推薦された研究の集積は、まさに 2016 年の日本の光学研究を描写したものといえるでしょう。他分野の方にとっても、その分野に興味を抱き、理解する扉となると思います。本号の通読が、「光学」全体を概観する助けとなれば幸いです。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず執筆をご快諾いただき、大変興味深い原稿を賜りました著者の皆様に、心より感謝いたします。また各分野の研究を調査いただき、ご推薦くださいました先生方に、深く御礼を申し上げます。（赤尾、鈴木、水野、早崎、齋木、芦原、野村、雨宮、瀬尾、居波）

特集関連の原著論文を募集しています

「光学」では上記テーマの特集を企画しています。これに合わせて、特集テーマに関連のある原著論文を募集いたします。投稿締切は、当該特集号の発行月の 4 か月前の 10 日とします。

特集関連の論文については査読作業をより迅速化し、採択となった論文はその特集号の発刊に合わせて掲載するようにいたします。特集号を明記のうえご投稿ください。詳しくは「光学」編集局 kogaku@academic-j.co.jp にお問い合わせください。

日本光学会ホームページ <http://myOSJ.or.jp/>

光 学 2017 ©

第 46 巻 第 6 号 <月刊>

2017 年 6 月 10 日 発行

定価 1,500 円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒173-0004 東京都板橋区板橋 2-65-6

板橋区情報処理センター 5 階

E-mail: info@myOSJ.or.jp

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

早崎 芳夫*	齋木 敏治**	芦原 聡†	雨宮 智宏
有本 英伸	石飛 秀和	伊藤 民武	今井 弘光
浦野 雄太	大平 和哉	小野 篤史	小里貞二郎
片山 雅博	河野 裕之	佐々木俊英	鈴木 基嗣
関根 義之	崔 森悦	中野 和也	野村 孝徳†
藤井 透	松田 信幸	三浦 雅人	水科 晴樹
水野真太郎	三村 秀和	宮崎 大介	宮地 悟代
山添 昇吾	吉富 大		

*委員長 **副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 岩崎 恵美

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11 常光ビル 7F

有限会社 学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: kogaku@academic-j.co.jp